



## ドリーム50 ポアアップ(84cc)専用カムシャフト 取扱説明書

商品番号 : 01-08-035  
適合車種 : DREAM50  
当社製ポアアップキット取り付け車両  
フレーム号機 : AC15-1000001~

このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ戴きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

### ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。この製品は当社製ポアアップキット(01-05-016)取り付け車両専用となっております。当製品は、上記適応車種、フレーム号機の車両専用用品です。他の車両には取り付けできませんので御注意下さい。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。当製品の取り付けには上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行うことをお勧めします。取り付けの際には、下記記述の工具等を準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

### ⚠注意

下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。  
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。  
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。  
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。  
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

### ⚠警告

下記事柄を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを始動させるときは、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行ってください。  
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

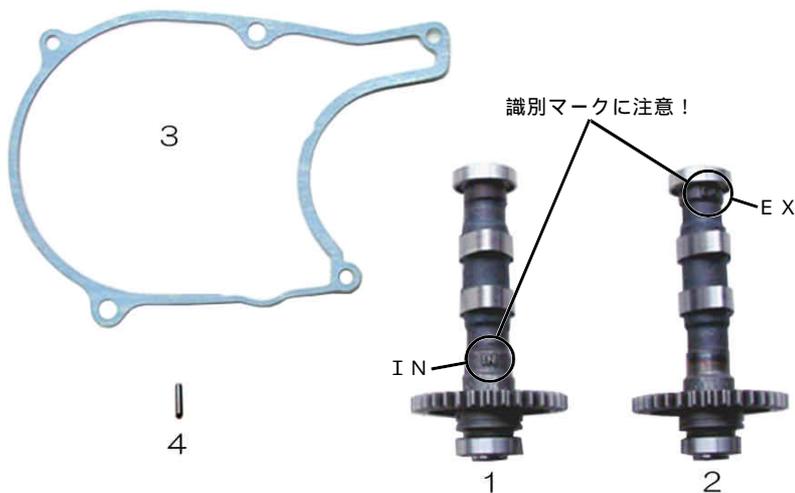
性能、デザイン、価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。  
クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて戴きます。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。  
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませよう、お願い致します。

## 特 徴

ノーマルヘッドボアアップ（84cc）を更にパワーアップさせるカムシャフトです。カムギアはノーマルのサブギア（セラシギア）の取り付けが可能なタイプとなっております。

### 取り付けに使用する参考工具

- ・トルクレンチ
- ・8mm、10mm、12mmボックスレンチ
- ・17mmオフセットレンチ
- ・プラスチックハンマー
- ・シクネスゲージ
- ・ウォーターポンプブライヤー



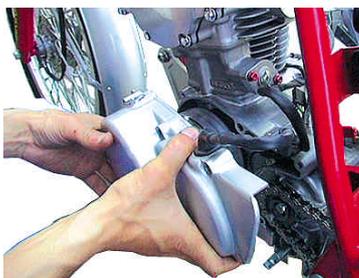
NO	キット内容	QTY
1	インテークカムシャフトCOMP	1
2	エキゾーストカムシャフトCOMP	1
3	L・クランクケースカバーガスケット	1
4	ピン（サブギアの取り付けに使用します。）	1

## 取 り 付 け 要 領

1. 水平で安全な場所でレーシングスタンド等を用いて車両を確実に支えます。

2. L・クランクケースカバーの取り外し

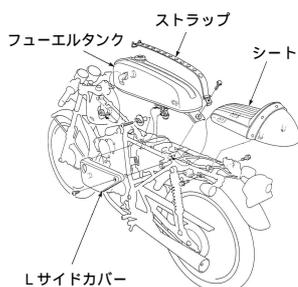
L・クランクケースカバーのボルト5本を外し、L・クランクケースカバー、ノックピン2個、ガスケットを取り外します。ノックピン2個は、再使用しますので紛失しないようにして下さい。クランクケースのL・クランクケースカバー合わせ面に付着したガスケット材をスクレーパー等できれいにはがして下さい。



3. フューエルタンクの取り外し

a. フューエルコックをOFFにし、フューエルチューブの接続を外します。

b. フューエルコックレバー、L・サイドカバー、シート、フューエルタンクを取り外します。



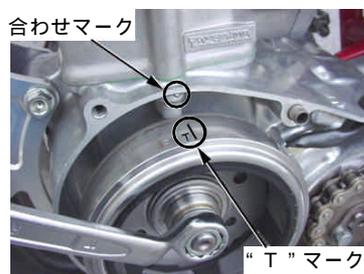
4. ヘッドカバーの取り外し  
シリンダーヘッドL・サイドカバーの、スペシャルボルト/マウントラバー 8本を外し、シリンダーヘッドL・サイドカバーとパッキンを取り外します。シリンダーヘッドカバーボルト4本を外し、マウントラバー 4枚とシリンダーヘッドカバー、パッキンを取り外します。



5. カムシャフトの取り外し

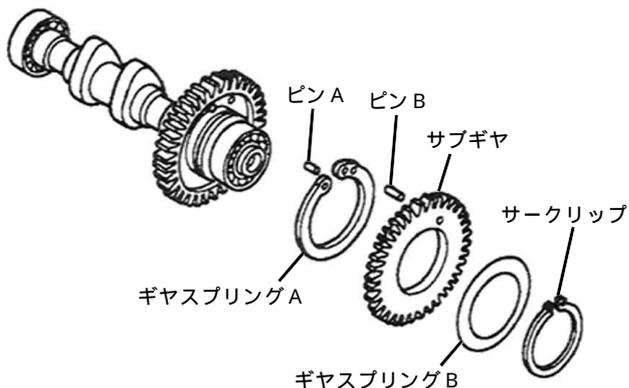
a. クランクシャフトを反時計方向に回し、カムシャフトのスリッパ部がバルブリフターを押ししていない状態で、フライホイールの“T”マークをLクランクケースの合わせマークに合わせます。

b. カムシャフトホルダーのボルトを外し、カムシャフトホルダーを取り外して、カムシャフトを取り外します。



サブギアの取り外し、取り付け  
サブギア（セラシギア）を取り  
付ける場合は下記作業を行っ  
て下さい。

- a. ノーマルカムシャフトCOM  
MPのサークリップを取り  
外し、カムシャフトギアスプリ  
ングA、サブギア、カム  
シャフトギアスプリングB、  
ピン2個を取り外します。ピン  
が、スプリングによって飛び  
出す恐れがあるので慎重  
に作業を行って下さい。



- b. 付属のカムシャフトCOM  
MPのギアにノーマルのピン  
と付属のピンを差し込みま  
す。



- c. カムシャフトギアスプリ  
ングAをウォーターポンプブ  
ライヤー等で圧縮し、ピンに  
しっかりはめ込みます。



- d. サブギアをはめ込み、ノ  
ーマルのピンを差し込みます。  
差し込みにくい場合は、プ  
ラスチックハンマーで軽く  
たたき込んで下さい。



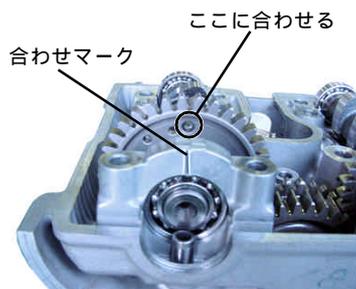
- e. カムシャフトギアスプリ  
ングBを付け、サークリップ  
を取り付けます。

- f. 付属のピンを抜きます。

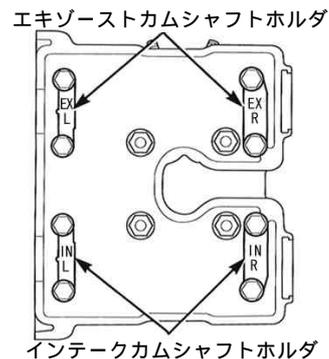
## 6. カムシャフトの取り付け

- a. フライホイールの“T”マー  
クが、L. クランクケースの  
合わせマークに合っている  
かを確認して下さい。

- b. カムシャフトのスリッパ  
部に二硫化モリブデン溶液  
を、ベアリング部にエンジ  
ンオイルを塗布し、イン  
テークカムシャフトをキャ  
ブレター側に、エキゾース  
トカムシャフトをエキゾ  
ーストパイプ側に、カムシャ  
フトホルダの合わせマーク  
にカムギアの穴、サブギア  
を取り付けている場合、“ ”  
マークに合う様に付け  
て下さい。

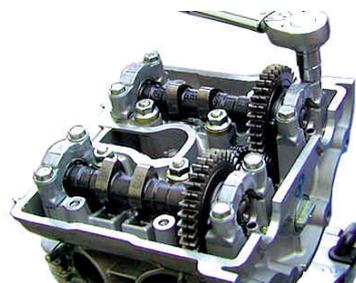


- c. カムシャフトホルダを取  
り付けます。カムシャフト  
ホルダは識別マークに従い、  
正しい位置に取り付けて下  
さい。



- IN R = インテークカムシャフト右側ホルダ  
IN L = インテークカムシャフト左側ホルダ (カムギア側)  
EX R = エキゾーストカムシャフト右側ホルダ  
EX L = エキゾーストカムシャフト左側ホルダ (カムギア側)

カムシャフトホルダのボルト  
のネジ部と座面にエンジンオ  
イルを塗布し、ボルトを少し  
ずつ締めこんでカムギアの印  
が傾いていないことを確認し  
て下さい。カムシャフトホル  
ダのボルトをカムギア側 ( I  
N L 側および EX L 側 ) から  
規定トルク 12 N・m ( 1 .  
2 kgf・m ) で締め付けます。



- d. クランクシャフトを反時計  
方向に回して、再度フライホイ  
ールの“T”マークをL. ク  
ランクケースの合わせマーク  
に合わせたときにカムギア  
の印がシリンダーヘッド上  
面に平行であることを確認  
して下さい。

- e. カムシャフトとバルブリフ  
タの間にシクネスゲージを差  
込んでバルブクリアランスを  
測定し、規定範囲に合わせ  
て下さい。

## バルブクリアランスの調整

- a. カムシャフトとバルブリフタの間にシクネスゲージを差し込んでクリアランスを測定して下さい。規定範囲はインテイク、エキゾースト共に  $0.12\text{mm} \sim 0.18\text{mm}$  です。規定範囲内に収まらない場合は下記作業を行い、シム交換を行って下さい。



- b. カムシャフト、バルブリフタ、シムを取り外します。バルブリフタを取り外すには、バルブたこ、バルブラップを使用して取り外します。シムが外れにくい場合は、ピンセットや、磁石を使用して取り外します。取り外したバルブリフタとシムは取り付け位置がわかるように、区別して保管して下さい。



- c. 取り外したシムに付着したオイルを拭き取り、マイクロメーターで厚みを測定し、新しいシムの厚さを求めます。



$$\begin{aligned} \text{新しいシムの厚さ} &= \text{取り外したシムの厚さ} \\ &+ (\text{測定したバルブクリアランス} \\ &- \text{規定のバルブクリアランス}) \end{aligned}$$

### シム計算例

$$\text{新しいシムの厚さ} = 2.05 + (0.20 - 0.15) = 2.10\text{mm}$$

シムは、ホンダ純正品の他に、当社でも用意しています。

ホンダ純正シムの品番は、別紙を参考にして下さい。

- d. シム、バルブリフタを取り付けます。

新しいシムをバルブスプリングリテーナーに取り付けます。

バルブリフタのシム合せ面をエアブローし、元の位置に取り付けて下さい。

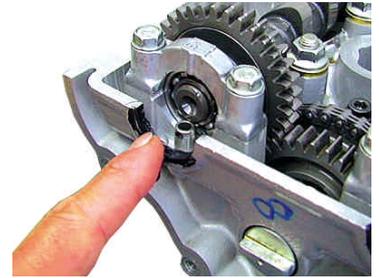
バルブリフタの摺動面に二硫化モリブデン溶液を塗布して下さい。

カムシャフトを取り付け、シクネスゲージでクリアランスを確認して下さい。

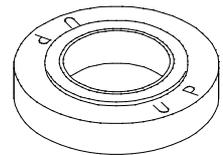


## 7. ヘッドカバーの取り付け

- a. シリンダーヘッドカバーに、パッキンとカムシャフトエンドキャップを取り付けます。
- b. シリンダーヘッドのカバー合わせ面の半月部にシール剤を塗布し、シリンダーヘッドカバーをシリンダーヘッドに取り付けます。



マウントラバー4枚を“UP”マークが上に向くようにして取り付けます。



- c. シリンダーヘッドカバーボルトを取り付け、シリンダーヘッドカバーにある“ ”マーク側のボルトから、規定トルク  $12\text{N}\cdot\text{m}$  ( $1.2\text{kgf}\cdot\text{m}$ ) で締め付けます。



- d. シリンダーヘッドL・サイドカバーにパッキンを取り付け、シリンダーヘッドにスペシャルボルト/マウントラバー8本で取り付け、規定トルク  $10\text{N}\cdot\text{m}$  ( $1.0\text{kgf}\cdot\text{m}$ ) で締め付けます。



## 8. L・クランクケースカバーの取り付け

クランクケースのL・クランクケースカバー合わせ面をシンナー等で脱脂し、付属のL・クランクケースカバーガスケットとノックピン2個を取り付け、L・クランクケースカバーをボルト5本で規定トルク  $10\text{N}\cdot\text{m}$  ( $1.0\text{kgf}\cdot\text{m}$ ) で締め付けます。

## 9. エンジン始動

- a. 各部を点検し、ネジやナット等の緩みがないかを確認します。
- b. エンジンオイルが規定量入っているか確認して下さい。
- c. 風通しが良く、安全な場所で十分注意してエンジンを始動して下さい。約5分間、アイドリングでおいておきます。
- d. エンジンからの異音や、各ガスケット部からのオイルもれがないか点検して下さい。

## SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>

